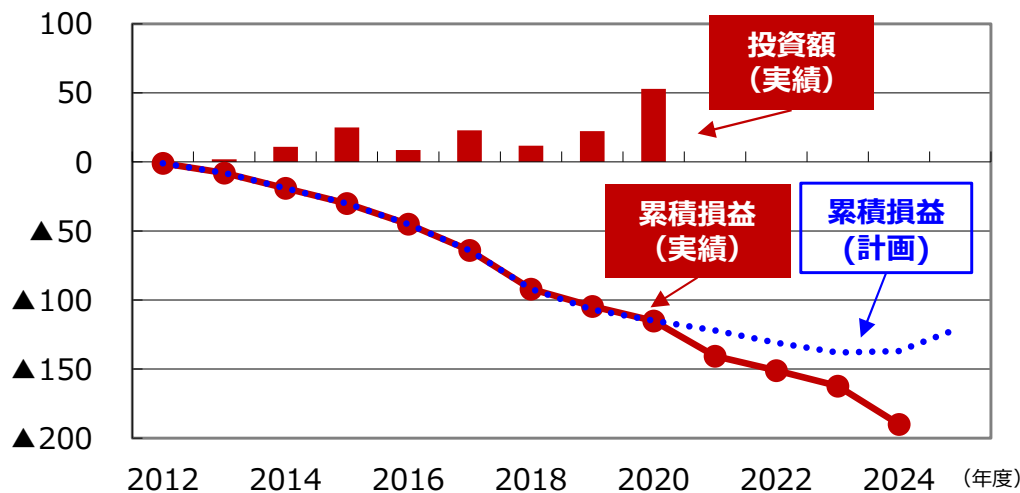


- 改革工程表2018（平成30年12月20日経済財政諮問会議決定）を踏まえ、累積損失解消のための数値目標・計画を策定・公表(2019年4月)。
- 同年11月、その計画の進捗状況を検証し、監督官庁である農林水産省において、**A-FIVEについては、2021年度(令和3年度)以降は新たな出資の決定を行わず、可能な限り速やかに解散するとの方針が示された**（同年12月）。その上で、農林水産省より損失を最小化するため投資計画を見直すよう指示を受けたことから、「損失を最小化するための改善計画」を作成（2020年5月）。
- 本資料では、2024年度末時点の実績に基づき、上記の「損失を最小化するための改善計画」の進捗状況のフォローアップを行った。

＜損失を最小化するための改善計画と進捗状況＞

(単位：億円)



(単位：億円)

	2024.3末		2025.3末	
	改善計画	実績	改善計画	実績
投資額	-	-	-	-
累積損益	▲138	▲162	▲137	▲190

(参考)

- ・ 2021年度以降は、新たな出資の決定を行っていない。
- ・ 解散期限である2025年度まで、A-FIVEが回収業務を行うことで損失の最小化に努めることとし、2025年度末(2026年3月末)の累積損失は、120億円とする計画。
- ・ 産業投資額：300億円、民間出資額：19億円（2025年3月末時点）

注1) 2024年度末の累積損益(実績)は、決算見込額。

注2) 四捨五入の関係で差し引きが一致しない場合がある。

- 2024年度末の累積損益額は▲190億円となり、2024年度計画額の▲137億円に対して53億円下回った。
これは、2023年度末時点の計画と実績の差▲24億円に加え、コロナ禍や資材・人件費高騰の影響等を背景に、出資先の業績が低迷し、減損損失を計上したこと等を要因として、計画と実績の差が▲53億円となったものである。
- 投資回収の進捗については、これまで163件の出資を行い、2024年度末時点で残り34件となっている。最終年度である2025年度においては、年度内の確実な投資回収に努める。
- 最終的な累積損益額については、2024年度の決算を踏まえると、今後の大幅な改善は見込み難い状況にある。引き続き運営経費の削減に努めるとともに、外部仲介や民間ファンドへの売却を含む多様な手法を活用して有利な売却先の探索に努め、可能な限り計画からの乖離を縮小させるように取り組む。